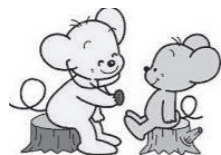


# こどものホルモンの病気のお話

小児科 藤澤 泰子

## 小児の内分泌外来って、どんな病気を診察しているの？

小児の内分泌の病気とは、ホルモンに関係した病気のことです。といっても、「それって、どういう症状のときに、心配すればいいの？」という方もいらっしゃるでしょう。次のようなことが心配だな、というときに、小児の内分泌（ホルモン）の病気の可能性があります。



- \*身長が低い、身長の伸びが悪い、身長が高すぎる、身長の伸びが良すぎる。
- \*まだ幼稚園、あるいは小学校低学年なのに胸がふくらんできた、陰毛がはえてしまった、初潮があった。
- \*中学校高学年になっても胸がふくらんでこない、陰毛がはえてこない、初潮がこない、声変わりが無い。
- \*太りすぎかもしれない、肥満が気になる、急激に体重が増えた。
- \*やせすぎかもしれない、急激に体重が減った。
- \*体毛が濃い。
- \*首の前が腫れている、甲状腺が腫れている。汗をかきやすい、疲れやすい。食欲が異常に増加した。集中力が無くなった。脈が速い。
- \*たくさん水分をとる、排尿の回数が多い。
- \*夜尿がなおらない。
- \*外性器の形が他の子どもと異なる。

あてはまる症状があるようでしたら、お気軽に聖隷沼津病院にお問い合わせいただき、小児内分泌外来を受診してください。

## 新任医師紹介「10月1日赴任しました。よろしくお願いします」

小児科・内山 弘基

趣味：旅行・トランペット・酒・温泉  
メッセージ：初めまして！沼津は初めての地ですが、魚も美味しく、温泉も近いと聞いているので楽しみにしています。



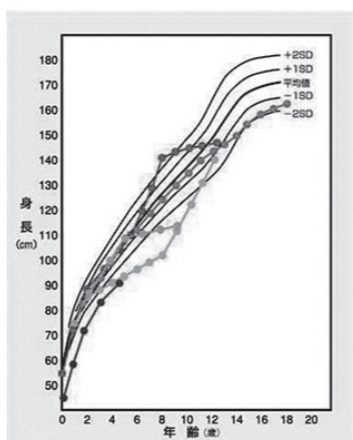
## こどもの身長が気になるのですが…？

小児科内分泌代謝外来で比較的良好に相談を受ける"身長"についてお話します。

子供の身長も個性がありますし、家族の体質の影響を強く受けますので、身長の低い子もいれば、高い子もいて、それ自体は正常のことです。しかし、「身長が気になる」子どもさんのなかに、小児の内分泌の病気が隠れていることがあるのです。お子さんの身長のことを心配になりましたら、まず「お子さんの身長の成長曲線」を書いてみましょう。母子手帳や学校の健康手帳などの身長の記録を集めます。

成長曲線は、学校などの保健の先生がお持ちの場合もありますし、大体の小児科クリニック、当院の外来にもあります。インターネットでも簡単にダウンロードすることができます。身長cmの成長曲線のグラフは男女別に作られています。横軸が年齢で縦軸が身長cmです。それぞれの年齢における身長の値を成長曲線のグラフの上に●で印をつけてください。これで「お子さんの身長の成長曲線」ができあがります。

### 受診が求められる成長曲線



- 身長が-2SDを下回るか+2SDを大きく超える
- まだ伸びるはずの時期に伸びが悪くなり成長曲線が横に寝てきた(成長曲線上の標準的な線を横切る)
- 思春期が来る時期でもないのに急に身長が伸びて成長曲線がたつてきた(成長曲線上の標準的な線を横切る)

左に示したような成長の具合でしたら、一度小児内分泌外来への受診をおすすめします。

こどものホルモンに関連する病気は、めずらしいことではなく、ちょっとした症状から発見できることもよくあります。また適切な治療により、有効な効果があることが多いです。お気軽に相談してみてください。



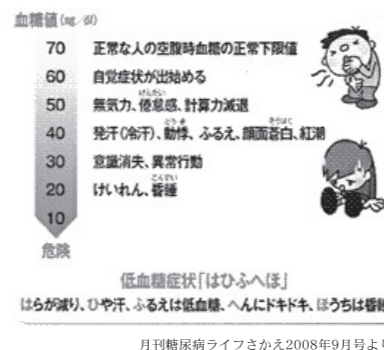
「薬剤師の知恵袋④」

## ★低血糖について★

低血糖とは、血液中の糖分が少なくなりすぎた状態で、血糖値が70mg/dL以下の状態を指します。主な症状は、**ふるえ、空腹感、動悸、発汗、脱力感**などです。症状が現れる血糖の値は個人差があり、高い血糖値から急速に下がった時などは、値が低くなくても症状が現れることがあります。

### 低血糖になりやすい時

- ◆食事前の空腹時、いつもより食事時間が遅い時
- ◆食事の量がいつもより少なかった時
- ◆運動や仕事の量がいつもより多かった時
- ◆多量の飲酒
- ◆インスリン製剤の単位や血糖値を下げる薬の量を多く間違えてしまった時
- ◆下痢をした時



### 低血糖が起こったら…

ブドウ糖 (5~10g) 【→ブドウ糖を含む清涼飲料水であれば200mL程度、砂糖であれば10~20g】を飲み安静にします。15分程度しても回復しない場合は、同じ対応をもう1回繰り返してください。

### <注意点>

- 飴や氷砂糖、チョコレートなどは溶けて吸収されるのに時間がかかるため緊急用には適しません。
- セイブル、ベイスンを服用中の方は、砂糖では回復に時間がかかってしまうため、必ずブドウ糖を摂ってください。

低血糖は放っておくと危険な状態となりますが、しっかりと対応すれば決して怖いものではありません。低血糖と思われる症状が出たら慌てずに糖分を補給しましょう。また、改善後には必ずその原因を振り返りましょう。

低血糖の原因や起こり方は人によって異なりますので、ご自分の低血糖の癖を知っておくことが大切です。経験の積み重ねで自分なりのコントロール方法を見つけていただきたいと思います。

(文責：薬剤課 高宮 絵美)

## ～第6回市民公開講座を開催します～

毎回ご好評いただいております当院の市民公開講座も、今回で6回目を迎えました。事前申込み不要・参加費無料ですので、お誘い合わせの上、ぜひお気軽にご参加下さい。

### テーマ「最新のがん治療について」

日 時	2011年11月19日(土) 14:00~16:00 (13:30開場)
場 所	静岡新聞社・静岡放送 サンフロントビル9F ミーティングホール(沼津市魚町 御成橋 南側) (駐車場がありませんので、公共機関を利用の上ご来場ください)
講 師	佐々木 康綱先生 (埼玉医科大学 国際医療センター 腫瘍内科 教授)
座 長	大澤 浩一郎 (聖隷沼津病院 副院長)
参 加 費	無料(事前の申込みは不要です)
主 催	財団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院
共 催	聖隷沼津病院院内患者会「おしゃべり会」 NPO法人 がん患者団体支援機構
後 援	沼津市・沼津市教育委員会 沼津医師会・静岡新聞社・静岡放送

(「広報ぬまづ」11/1号にも案内が掲載されます)



## ISO9001:2008維持審査を受審しました。

ISO9001:2008(国際品質規格)では、年に1度の外部審査により、より良い医療サービスを提供する仕組みが維持できているかの審査を受けます。当院は今回も、要求事項を満たし有効性が維持されていると評価されました。まだまだ医療機関での取得は少ない規格ですが、このシステムを利用して、今後も更なる医療サービスの向上に努めて参ります。

